

## サービスメニュー、製品保証について

形式により選択可能なサービス内容が変わりますので、下記をご参考にご確認のうえ、ご不明な場合はお気軽に弊社営業までお問い合わせ下さい。

### ■PFMC(圧力計、バルブ、流量計)

依頼内容につきましては次の中から選び下さい。

C1 = 校正：返却頂きました製品は再校正され返却されます。(圧力計の成績書等が必要な場合には別途費用が掛かります) 表示器とセットにした組校正が必要場合にはお問い合わせ下さい。

R1 = 修理：返却された製品の不具合症状の確認をし、故障箇所の修理を実施します。その後校正、検査を経て返却されます。また、交換した部品に 90 日間の保証が付きます。

E1 = 初期診断：この初期診断のみを依頼することが可能です。初期診断の内容により校正もしくは修理を進められる場合には、初期診断料金を請求せずに上記の R1 修理価格のみとなります。  
また、修理依頼品の受入検査報告後の修理キャンセル時はE1（初期診断費）を請求申し上げますが、新品製品のご手配へ変更される場合のキャンセル費は請求致しません。

EX1 = 特急料金：緊急修理を必要とする場合には、特急料金が掛かります  
(工場稼働状況によりお請け致しかねる場合が有るので事前にご相談下さい)

### ■電源(RF/DC ジェネレータ)、整合器

依頼内容につきましては次の中から選び下さい。

R1= 修理：返却された各製品の不具合症状の確認をし、故障箇所の修理を実施します。その後最終試験を経て返却されます。また、交換した部品に 90 日間の保証が付きます。

R3 = オーバーホール：返却された各製品の不具合症状の確認をし、故障箇所及びその他の推奨交換部位の交換を実施します。その後最終試験を経て返却されます。オーバーホールにはユニット全体に 12ヶ月の保証が付きます。ただし、モデルによっては R3サービスの対象外となります。

E1 = 初期診断：この初期診断のみを依頼することが可能です。初期診断の内容により修理を進められる場合には、初期診断料金を請求せずに上記の R1 もしくは R3 の修理価格のみとなります。  
また、修理依頼品の受入検査報告後の修理キャンセル時はE1（初期診断費）を請求申し上げますが、新品製品のご手配へ変更される場合のキャンセル費は請求致しません。

## ■ リモートプラズマソース(アストロン、パラゴン、レボリューション)

依頼内容につきましては次の中からお選び下さい。

ブロック交換 = プラズマブロックの交換：プラズマブロックを新品に交換します。その後最終試験を経て返却されます。ただし、プラズマブロックは消耗品であるため、弊社範囲の作業に 90 日間の保証が付きます。

R1 = 修理：返却された各種プラズマソース製品の不具合症状の確認をし、故障箇所の修理を実施します。その後最終試験を経て返却されます。また、交換した部品に 90 日間の保証が付きます。

※対象製品はParagonのみとなります。

R2 = プラズマブロック交換を含む修理：返却された各種プラズマソース製品の不具合症状の確認をし、故障箇所の修理を実施し、プラズマブロックを新品に交換します。その後最終試験を経て返却されます。また、消耗品であるプラズマブロックを除き、交換した部品に 90 日間の保証が付きます。

R3 = オーバーホール：返送された各種リモートプラズマソース製品の不具合症状の確認をし、故障箇所及びその他の推奨交換部位の交換を実施します。その後最終試験を経て返却されます。オーバーホールには消耗品であるプラズマブロックを除き、ユニット全体に12ヶ月の保証が付きます。ただし、モデルによっては R3 サービスの対象外となります。

E1 = 初期診断：この初期診断のみを依頼することが可能です。初期診断の内容により修理を進められる場合には、初期診断料金は請求されません。上記の R1、R2、もしくは R3 の修理価格のみとなります。また、修理依頼品の受入検査報告後の修理キャンセル時はE1（初期診断費）を請求申し上げますが、新品製品のご手配へ変更される場合のキャンセル費は請求致しません。

## ■ トレードインプログラム

圧力計、バルブの下取りサービスを活用することにより、同モデルの新品を割引価格で購入できるシステムとなります。トレードインの対象となるモデルに関しましては弊社営業までお問い合わせ下さい。

## 修理保証

R1もしくはR2修理の場合：

弊社からの出荷日より暦日90日以内に受け付けた再修理依頼は、消耗部品を除いて前回の修理における部品不良または作業不良に起因する同一箇所・同一故障について無償にて修理対応致します。

R3修理の場合：

弊社からの出荷日より暦日12か月以内に受け付けた再修理依頼は、消耗部品を除いてユニット全体を無償にて修理対応致します。

当初の製品保証期間内であればそちらを優先させていただきます。

ただし、ご指摘の不具合が再現しなかった場合の初期診断費用は有償になります。

また、次のような場合には保証期間中でも有償修理になります。

- ① ご使用上の誤り、および不当な修理・改造、第三者修理による故障または損傷。  
※製品によりR3修理或いはオーバーホールを実施し、原状回復させていただきます。
- ② 納入後の落下、および輸送上の故障または損傷。
- ③ 天災地変による故障または損傷
- ④ 接続する機器の故障により誘発する故障または損傷
- ⑤ 接ガス部の汚れ、異物付着等による故障または損傷
- ⑥ 保証ラベルの欠損
- ⑦ その他、弊社の責任範囲外と判断される場合